

## しまなみ海道の旅

## 大西清見（編集）

『やまなかま』（2019.5）より転載

日時：3月30日（土）～3月31日（日）

参加者：大西清見（L）、石倉紀美代、坂上美津子

日程：3月30日 大阪6：25～（JR）～10：50尾道11：30～（以降、自転車・フェリー）～向島～因島・土生港～17：30生名島（サウンド波間田キャンプ場、泊）

3月31日 生名島・生名港7：45～（以降、フェリー・自転車）～岩城島（積善山～生口島～因島（白滝山）～向島～15：45尾道16：18～（JR）～20：43大阪

当初の山行予定が猿山（石川県）・角田山（新潟県）でした（3月29日～31日）。直前の現地の天気予報がよくなかったので、急遽好天が期待できる西方のしまなみ海道自転車の旅に代替して今回の山行参加者に呼び掛けました。石倉さん、坂上さんが企画を快く受けていただき、三名のしまなみ海道の自転車の旅が成立しました。

大西は毎年のように「しまなみ海道」に出かけていますが、大半が尾道から愛媛県の今治まで抜けるコースをとっています。今回は2015年に一度試みた尾道から近くの島々を往復するコースを企画しました。それに自転車のサイクリングにできれば二つの山への登山を提案。いつもこの時期、瀬戸内の島々は桜が満開で美しい風景を作っていました。今回は満開まで約一週間ほど早かったようです。それでも二日間とも天候にめぐまれ（30日の幕営からは一晩は台風のような暴風雨もありましたが）、さわやかな潮風を受けながら楽しいサイクリングを楽しむことができました。

二つの山は積善山と白滝山。積善山（370m）は岩城島の最高峰、「3千本の桜が咲く山」として知られ、ちょうどこの時期にいわぎ桜まつりが開催されていました。残念ながら今回は、桜は三分咲きでしたが、山頂まで大勢の人たちで賑わっていました。積善山登山といっても、帰りのJR時間が厳しいので、登山口から中間点の北三叉路までシャトルバスを利用しました。次回は桜満開の積善山をしっかりと縦走したいものです。

二つ目の山は白滝山（226m）、因島北部に鎮座する信仰の山です。山の中腹まで自転車で登り、あとは徒歩約20分で山頂です。登山道は道標や自然石を用いて整備され、700体近い石仏群は圧巻です。山頂からはしまなみ海道の島々や周辺の島々をぐるりと四方すべて見渡すことができます。頑張って登ってよかった、という山頂のひと時でした。（大西）

### 石倉紀美代

潮風を浴びながら、鼻歌交じりでしまなみ海道を走りました。

小さい頃は、「女の子が立ちこぎなんて!!」と老若男女問わず言われましたが、私がおばさんになっても～♪ザック担いで立ちこぎしている～健在!!

キャンプ場に着くなり雨がポツポツ…あつという間に本降りになりました。雨の心配よりポールが折れるのではと、台風並みの強風がテントを吹き付ました。しかしなぜだか強風の音がとても心地よく深い眠りへと誘ってくれました。大西さんに「風が

強いので待機」と言われ、二度寝まで。なんて贅沢な時間。1 時間遅れの出発となりましたが風が止み、嘘のような晴天が。

一番楽しみにしていた岩城島の積善山の桜を目指して出発。到着しましたが桜は、2～3 分咲きでした。坂上さんが桜並木を見て「私にはピンク色が見えます」と言われましたが「全く見えませ〜ん。枝です」と答えてしまいました。きっとこのイメージトレーニングが次の読図に繋がるのだと後々反省しました。坂上さん気付きをありがとうございます。

私達と同様に青春 18 きっぷを利用し名古屋からサイクリングを楽しんで来られた方が「ママチャリでこの道を走るなんて凄すぎる」と坂上さんを見てとても驚いていました。後ろからずっと見守っていましたが、私達の何倍も動かしていました。本当にお疲れ様です。

この旅での企画では本当は、地元の人？と思う程完璧な道先案内人をして頂いた大西さんに感謝状を、坂上さんには最優秀努力賞を。そして自分には、「私がおばさんになっても賞」かなあ。

楽しい2日間を有難うございました。



岩城島積善山の山頂にて



因島から生口橋を望む（写真：坂上）

### 坂上美津子

サイクリングは苦手なのでお断りするつもりでスマホを開くと、「坂上さんが参加されれば、しまなみ海道が成立します」とのメールが…(笑)。積善山の三千本桜を目標に参加しました。

到着した尾道サイクリングセンターで、乗り馴れた自転車の方がいいと思いママチャリを選んだのがそもそも間違いでした。坂道を登るたびにすごく重くて一人だけ息切れし、降りて押す事に。

自転車で因島の白滝山を越えることになり、かなりの急登を押し上げている時は手がしびれ、心も体も折れそうでした。しかし山門に道を阻まれ、その場に自転車を置いて山をピストンすることになり、神様仏様に感謝。

道中最後の方で今治から尾道までサイクリングしている方に出会い、「すごいですねー！」と言うと、「この自転車で走る方がすごい。この自転車の方が1.5倍疲れる」と言われました。やっぱり…。

行動中はお天気に恵まれ、目標にしていた積善山（岩城島）の千本桜は二分咲きくらいで残念でしたが、山頂からの 360 度の景色は最高でした。何回か自転車ごと船で島に渡る経験も初めてだったので新鮮でした。

生名島のキャンプ場でテントを張る時は雨が降り始め、夜中はテントが飛ばされそうなほどの暴風で眠れませんでした。どうやら雨を避けて屋根のあるステージ上にテントを張ったため、海からの風がそこだけきつかったようです。今後の場所選びに生かしたいと思います。

いろいろ準備や計画を立てて頂き、何かと時間がかかる私に忍耐強くお付き合い頂き、参加されたお二人には感謝しております。ありがとうございました。